

CE604

日本語版ユーザーマニュアル



本ドキュメントについて

本書は ATEN ジャパン株式会社において、CE604 取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く改変されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2013 年 10 月 2 日

ユーザーの皆様へ

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く改変されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピュータのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピュータ等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

ATEN ジャパン製品保証規定

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みにになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

(1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

(2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

(3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

①通常製品	製品納品日～30 日	初期不良、新品交換※1
	31 日～3 年間	無償修理
	3 年以上	有償修理※2
②液晶ディスプレイ搭載製品	製品納品日～30 日	初期不良、新品交換※1
	31 日～2 年間	無償修理
	2 年以上	有償修理※2

※1…製品購入日から30 日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL (生産終了)が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。

【補足】

- ・本規定は ATEN 製品に限り適用します。
- ・ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- ・初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行います。が、それにも係わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ・ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

【免責事項】

1. 弊社製品は一般的なコンピュータのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を、必ずしも満たすものではございません。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予想できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対しての保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

製品についてのお問い合わせ

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

購入前のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp
購入後のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp

目次

ユーザーの皆様へ	i
ATEN ジャパン製品保証規定	ii
製品についてのお問い合わせ	v
FCC.....	3
RoHS.....	3
安全性.....	3
SJ/T 11364-2006	4
安全にお使い頂くために.....	5
全般	5
ラックマウント	7
同梱品.....	8
本マニュアルについて.....	9
マニュアル表記について.....	10
第1章 はじめに.....	11
概要	11
特長	12
システム要件.....	13
コンソール.....	13
コンピューター	13
ケーブル	13
OS.....	14
製品各部名称	15
CE604L (ローカルユニット) フロントパネル	15
CE604R (リモートユニット) フロントパネル	16
CE604L (ローカルユニット) リアパネル	17
CE604R (リモートユニット) リアパネル	18
第2章 セットアップ方法.....	19
ラックへの取り付け.....	19
セットアップ	20
製品の接地.....	20
セットアップ	22

接続図	23
第 3 章 操作方法.....	24
画像調整.....	24
LED 表示	24
CE604L (ローカルユニット)	24
CE604R (リモートユニット)	25
ホットキーセッティングモード	25
ホットキーセッティングモードの起動	25
ホットキーセッティングモードが動作中である場合	26
ホットキーセッティングモードの起動代替キー	26
ホットキーセッティングモード一覧表	27
第 4 章 ファームウェアアップグレード ユーティリティー	28
アップグレードの方法	28
ローカルユニットモード	29
リモートユニットモード	32
ローカルおよびリモートモード	34
アップグレードの成功	36
アップグレードの失敗	37
付録.....	38
製品仕様.....	38
トラブルシューティング	40

FCC

警告:本製品は FCC Class A 装置です。一般家庭でご使用になると、電波干渉を起こすことがあります。その際には、ユーザーご自身で適切な処置を行ってください。

FCC(連邦通信委員会)電波干渉声明

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠したデジタル装置 Class A の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、商業目的の使用において、有害な障害が発生しないよう、基準に沿った保護を提供する為のものです。

この操作マニュアルに従わずに使用した場合、本製品から発生するラジオ周波数により、他の通信機器に影響を与える可能性があります。

また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

FCC による注意:本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーの本装置を操作する権利を無効とします。

RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令』、通称 RoHS 指令に準拠しております。

安全性

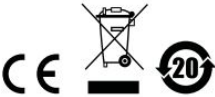
本製品は情報技術機器に分類されます。

SJ/T 11364-2006

The following contains information that relates to China.

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
电器部件	●	○	○	○	○	○
机构部件	○	○	○	○	○	○

- : 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求之下。
- : 表示符合欧盟的豁免条款，但该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。
- ×: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。



安全にお使い頂くために

全般

- ◆ 製品に同梱されるドキュメントは全てお読みください。またドキュメント類は全て保存してください。弊社 Web サイトに掲載のオンラインユーザーマニュアルもご確認ください。
- ◆ 製品に関する注意・説明に従って取り扱ってください。
- ◆ 本製品は本製品は屋内でのみお使いいただけます。
- ◆ 落下による事故・製品の破損を防ぐため、設置場所は不安定な面(台車、簡易的なスタンドやテーブル等)を避けるようにしてください。
- ◆ 製品が水に濡れるおそれのあるような場所で使用しないでください。
- ◆ 製品は熱源の近く、またはその熱源の上などで使用しないでください。
- ◆ 製品のケースには必要に応じて通気口が設けられています。通気口のある製品は、安定した運用を行うため、また製品の過熱を防ぐために、開口部を塞いだり覆ったりしないでください。
- ◆ 製品をベッドやソファ、ラグなどの柔らかいものの上に置かないでください。開口部が塞がれ、適切な通気が確保できずに製品が過熱する恐れがあります。
- ◆ 製品にいかなる液体もかからないようにしてください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、乾いた雑巾でプラグ周りのホコリを掃除してください。液体やスプレー式のクリーナーは使用しないでください。
- ◆ 製品はラベルに記載されたタイプの電源に接続して運用してください。電源タイプについて不明な場合は、購入された販売店もしくは電気事業者にお問い合わせください。
- ◆ お使いの装置への損傷を避けるためにも、すべての装置を適切に接地するようにしてください。
- ◆ 電源コンセントの形状が異なりプラグを接続できない場合には電気事業者に問い合わせる適切な処置してください。アース極を無理に使用できない状態にしないでください。使用される国/地域の電源形状に従ってください。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。人が通行するような場所避けて電源コードを設置してください。
- ◆ 電源の延長コードや電源タップを使用する場合は、合計容量とコードまたはタップの仕様が適合していることを確認してください。電源コンセントにつながれている製品全ての合計アンペア数は 15 アンペアを超えないようにしてください。
- ◆ 突然の供給電力不安定や電力過剰・電力不足からお使いのシステムを守るために、サージサプレッサー、ラインコンディショナー、または無停電電源装置(UPS)をご使用ください。
- ◆ システムケーブルや電源ケーブルは丁寧に取り扱いってください。これらのケーブル類の上には

何も置かないようにしてください。

- ◆ 危険な電圧ポイントへの接触やショートによって、発火したり感電したりするおそれがありますので、キャビネットのスロットには何も挿入しないでください。
- ◆ 装置をご自身で修理せず、ご不明な点がございましたら技術サポートまでご相談ください。
- ◆ 下記の現象が発生した場合、コンセントをはずして技術サポートに修理を依頼してください。
 - 電源コードが破損した。
 - 装置の上に液体をこぼした。
 - 装置が雨や水にぬれた。
 - 装置を誤って落下させた、ないしはキャビネットが破損した。
 - 装置の動作に異変が見られる。(修理が必要です)
 - 製品マニュアルに従って操作しているにもかかわらず、正常に動作しない。
- ◆ 技術サポートの修理が必要となる故障が発生するおそれがありますので、製品マニュアルに従って操作してください。
- ◆

ラックマウント

- ◆ ラックでの作業を始める前に、スタビライザーがラックに固定され床に接していること、また、ラック全体が安定した場所に置かれていることを確認してください。作業する前に、シングルラックにフロントとサイドのスタビライザーを取り付けるか、結合された複数のラックにフロントスタビライザーを取り付けてください。
- ◆ ラックには下から上に向かって、一番重いアイテムから順番に取り付けてください。
- ◆ デバイスを拡張する前にラックが水平で安定していることを確認してください。
- ◆ ラックに供給する AC 電源の分岐回路が過剰供給にならないようご注意ください。ラック全体の電源負荷は分岐回路の 80%を越えないように設定する必要があります。
- ◆ ラックにマウントされたデバイスは、電源タップも含め、すべて正しく接地されていることを確認してください。
- ◆ ラックへの通気を十分に確保してください。
- ◆ 本製品で定められている保管温度を超えないように、ラックが設置されている場所の室温を調節してください。
- ◆ ラックに設置されているデバイスが動作している際に、デバイスを踏んだりデバイスによじ登ったりしないでください。

同梱品

CE604 製品パッケージには下記のアイテムが同梱されています。

◆ CE604L (ローカルユニット)	×1
◆ CE604R (リモートユニット)	×1
◆ USB DVI KVM ケーブルセット	×1
◆ DVI ケーブル	×1
◆ 電源アダプター	×2
◆ ラックマウントキット	×1
◆ 多言語版クイックスタートガイド	×1

上記のアイテムがそろっているかご確認ください。万が一、欠品または破損品があった場合はお買い上げになった販売店までご連絡ください。

本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しい使用法により、本製品および接続する機器を安全にお使いください。

本マニュアルについて

このユーザーマニュアルは、CE604 に関する情報や使用法について説明しており、取り付け・セットアップ方法、操作方法のすべてを提供します。

マニュアル構成は下記のようになっています。

第1章 はじめに: CE604 を紹介します。特長および機能の概要および製品各部名称について説明します。

第2章 セットアップ方法: 素早く、安全にセットアップするのに必要なハードウェアのセットアップ手順について説明します。

第3章 操作方法: CE604 の機能概要および操作方法について説明します。

第4章 ファームウェアアップグレードユーティリティ: お使いの CE604 のファームウェアを最新のバージョンにアップグレードする方法について説明します。

付録 製品の仕様および関連する技術情報や操作方法について説明します。

マニュアル表記について

[] 入力するキーを示します。例えば[Enter]は**エンター**キーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl] + [Alt]のように表記してあります。ま

1. 番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

◆ ◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

→ 矢印は操作の手順を示します。例えば Start → Run はスタートメニューを開き、Run を選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

※本マニュアルに記載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。

第1章 はじめに

概要

CE604 DVI デュアルディスプレイ・USB 対応 KVM エクステンダーは、ビデオを2台のモニターにシームレスに出力することができるデュアルディスプレイ機能を搭載しています。また、RS-232 シリアル機能を利用して、60m離れたところにあるリモートコンソールからコンピューターシステムにアクセスすることができます。CE604 はセキュアに制御できることを目的として設計され、金融業や製造業での使用を対象としています。

CE604 は RS-232 シリアルチャンネルを搭載しているので、シリアルターミナルやタッチパネル、バーコードスキャナーのようなシリアルデバイスも接続することができます。さらに、最先端の PC ウェイクアップ機能に対応しているので、ボタンを押すだけで、リモートデュアルディスプレイコンソールからローカル側にある PC を起動することができます。CE604 を使用すると、ローカルコンピューターとリモートコンソール間を移動する必要がなくなるので、作業を効率よく、柔軟に行うことができます。

CE604 は、コンソールは作業するのに都合のいい場所に置いておき、PC などのシステムは埃などがある厳しい環境から離れた安全な場所に設置する必要がある場合に非常に便利です。また、低コストで、金融や個人情報などの重要なデータをセキュアなデータセンターに保管しながらも、リモートからシステムにアクセスできるようにすることもできます。

特長

- ◆ カテゴリ 5e ケーブル 2 本でローカルユニットとリモートユニットを最大 60m 延長可能
- ◆ 1 本のカテゴリ 5e ケーブルでスピーカー、キーボード、マウス、DDC と DVI 信号 1 系統を送信し、もう 1 本のカテゴリ 5e ケーブルで RS-232、マイクロフォンおよび DVI 信号 1 系統を送信
- ◆ リモートコンソールからコンピューターまたは KVM スイッチにアクセス可能 (最長 60m)
- ◆ デュアルディスプレイビデオ送信対応 (ビデオ出力ポートを 2 ポート搭載した PC)
- ◆ オーディオ対応 - ステレオスピーカーおよびマイクロフォン対応
- ◆ EDID の選択が可能 - ATEN プリセット EDID またはリアル EDID (モニターの EDID 情報を CE604 経由でそのままソースデバイスに通信)
- ◆ RS-232 シリアルチャンネル - シリアルターミナルやタッチパネル、バーコードスキャナーのようなシリアルデバイスを接続可能 (ボーレート最大 9600bps)
- ◆ ATEN のデュアルディスプレイ KVM スイッチ (CS1642A/CS1644A や CS1762A/CS1764A) に対応
- ◆ 解像度 - 最大 1,920×1,200@60Hz(30m)、1,024×768@60Hz(60m)
- ◆ プッシュボタンまたはホットキーを使用した PC ウェイクアップ機能対応
- ◆ 手動補正調節機能で、延長距離によるビデオ信号の品質低下を補正して調節することが可能
- ◆ ワイド画面解像度対応
- ◆ 8KV/15KV 静電放電防止機能 (接触電圧 8KV、空中電圧 15KV) および 2KV サージ保護機能搭載
- ◆ ファームウェアアップグレード対応
- ◆ ラックマウント対応

システム要件

コンソール

- ◆ 2 台までの DVI モニター
- ◆ USB キーボード
- ◆ USB マウス
- ◆ ステレオマイクروفオンおよびステレオスピーカー (オプション)

コンピューター

システムに接続する各コンピューターには以下のハードウェア環境が必要です。

- ◆ DVI ポート×2
- ◆ マウスとキーボード用の USB ポート
- ◆ マイクروفオンおよびスピーカーポート (オプション)

ケーブル

- ◆ 信号の整合性を最適にし、配置を簡単にするためにも、本製品に同梱されている高品質の専用 KVM ケーブルの使用をお勧めします。
- ◆ CE604 のローカルとリモートユニットを接続するためにはカテゴリ 5e ケーブルが必要です。品質のよくないケーブルを使用すると画像信号の劣化を招きますので、カテゴリ 5e ケーブルのご使用をお勧めします。長距離延長でも良い品質を得るために、弊社カテゴリ 5e ケーブルのご使用を推奨いたします。

ケーブル最長延長距離

接続	最長延長距離
コンピューターからローカルユニット (CE604L) まで	5m
ローカルユニット (CE604L) からリモートユニット (CE604R) まで	60m (解像度 1,024×768@60Hz) 30m (解像度 1,920×1,200@60Hz)
リモートユニット (CE604R) からモニターまで	5m

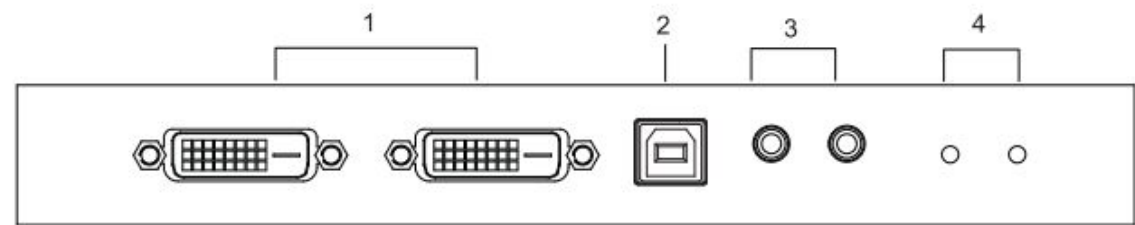
OS

対応する OS は下記の通りです。

- ◆ Windows
- ◆ Linux
- ◆ Sun
- ◆ Mac

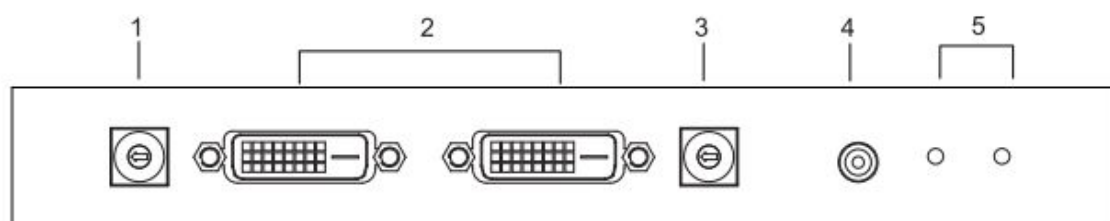
製品各部名称

CE604L(ローカルユニット)フロントパネル



No.	名称	説明
1	DVI ポート	本製品に同梱の USB DVI KVM ケーブルセット/DVI ケーブルを使用して、コンピューターをこのポートに接続してください。
2	USB タイプ B インポート	コンピューターまたは USB ハブからの USB ケーブルをここに接続します。 注意: 同梱の USB DVI KVM ケーブルセットにはこの USB ケーブルが含まれます。
3	オーディオポート	これらのミニステレオポートはスピーカー (グリーン) およびマイク (ピンク) 用です。
4	LED ランプ	CE604L には LED ランプが 2 つあり、動作状況を表わします。詳細は p.24 を参照してください。

CE604R(リモートユニット)フロントパネル



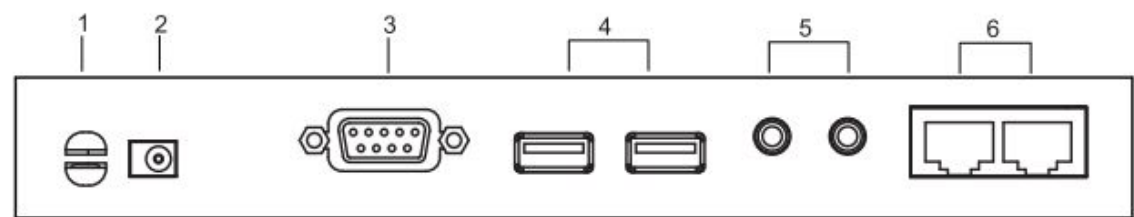
No.	名称	説明
1	EQ スイッチ 1	DVI ポート 1 に接続されたリモートコンソールの画質を調整するのに使用します。
2	DVI ポート	互換性のあるモニターをこれらのポートに接続します。
3	EQ スイッチ 2	DVI ポート 2 に接続されたリモートコンソールの画質を調整するのに使用します。
4	ウェイクアップボタン	リモート側からローカル側にあるコンピューターを起動する場合にこのボタンを押してください。 CE604R のファームウェアをアップグレードするには、このボタンを押してください。詳細は p.32 を参照してください。
5	LED ランプ	CE604R には LED ランプが 2 つあり、動作状況を表わします。詳細は p.24 を参照してください。

CE604L(ローカルユニット)リアパネル



No.	名称	説明
1	ケーブル用クリップ	このクリップを使用して、電源アダプターのケーブルを適当な場所に留めてください。
2	電源ジャック	電源アダプターからのケーブルはここに接続します。
3	ファームウェアアップグレードスイッチ	このスイッチを使用してファームウェアアップグレードモードを起動します。ファームウェアのアップグレードを開始するには電源をリセットしてください。
4	RS-232 シリアルポート	コンピューターからの RS-232 ケーブルはこのポートに接続します。
5	サブ/メイン	リモートとローカルユニットを接続するカテゴリ 5e ケーブルをここに接続します。 (注意:もう 1 系統の DVI 信号および RS-232/マイクロフォン信号が必要な場合は、サブ用のケーブルを接続しなければなりません。)

CE604R(リモートユニット)リアパネル



No.	名称	説明
1	ケーブル用クリップ	このクリップを使用して、電源アダプターのケーブルを適当な場所に留めてください。
2	電源ジャック	電源アダプターからのケーブルはここに接続します。
3	RS-232 シリアルポート	タッチパネルやバーコードスキャナー等の RS-232 シリアルデバイスはこのポートに接続します。
4	USB	キーボード/マウスからの USB ケーブルはここに接続します。
5	オーディオポート	これらのミニステレオポートはスピーカー (グリーン) およびマイク (ピンク) 用です。
6	サブ/メイン	リモートとローカルユニットを接続するカテゴリ 5e ケーブルをここに接続します。 (注意:もう 1 系統の DVI 信号および RS-232/マイク信号が必要な場合は、サブ用のケーブルを接続しなければなりません。)

第2章 セットアップ方法

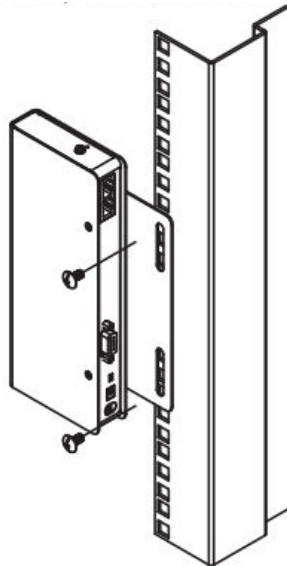


1. 機器の設置に際し重要な情報を p.5 に記載しています。作業の前に、必ず目を通してください。
2. 今から接続する装置すべての電源がオフになっていることを確認してください。コンピューターにキーボード起動機能がついている場合は、ここから電源ケーブルも抜いてください。

ラックへの取り付け

便利で柔軟性を持たせるために、CE604 はシステムラックに取り付けることができます。本製品をラックへ取り付けるには、下記の手順に従ってください。

1. ラックマウントキットに同梱されているネジを使用して、本製品の上面または底面にマウント用の金具をネジ止めしてください。
2. 手順1で取り付けした金具をラックの適当な場所にネジ止めしてください。



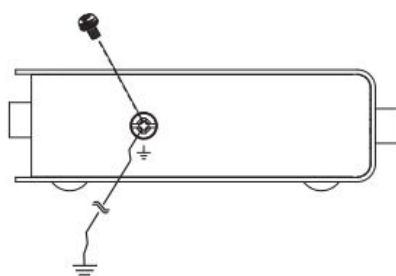
注意： ラックにマウントするためのネジは同梱されていません。お使いのラックに適したネジを別途ご用意ください。

セットアップ

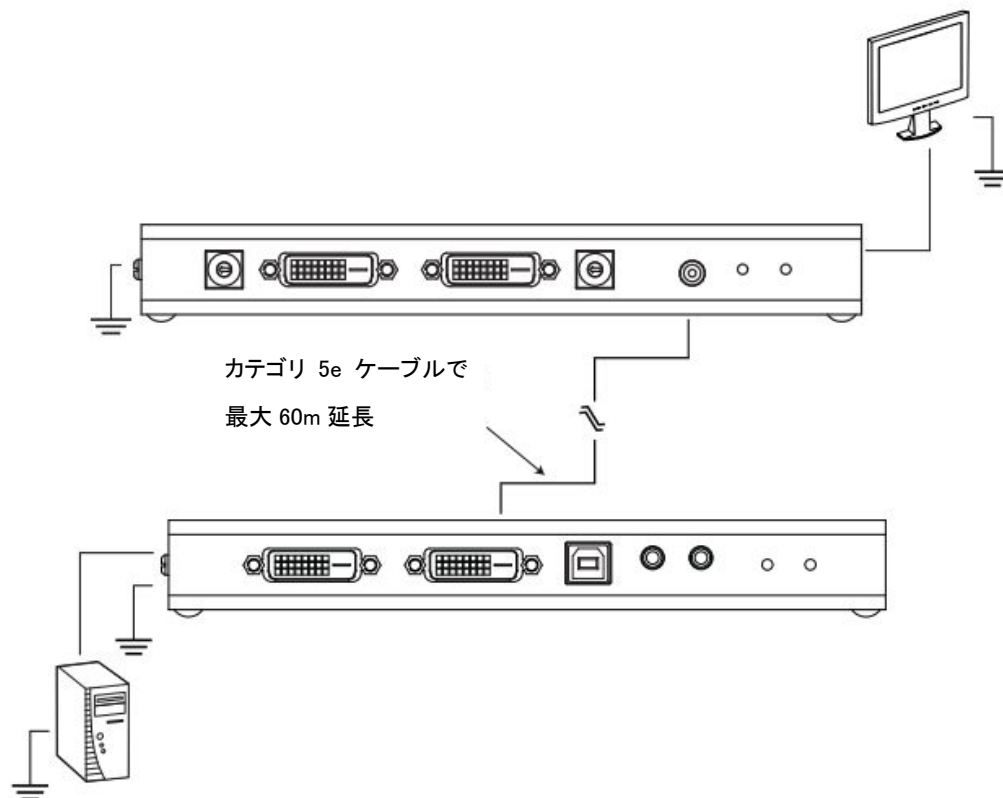
製品の接地

ご使用の機器への破損を防ぐために、ご使用する機器すべてに適切な接地をしてください。

1. 接地線 2 本を使用して、接地線の一端を製品のグラウンドターミナルに、もう一端を適切な接地物にそれぞれ接続して、各ユニットの接地を行ってください。

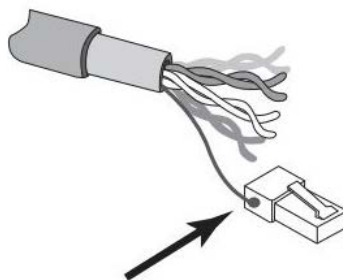


2. ローカルユニットに接続されているコンピューターおよびリモートユニットに接続されているモニターにもそれぞれ正しく接地してください。

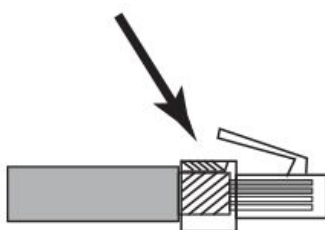


3. 接地の効果を高めるために、ローカル/リモートの各ユニットはSTPケーブルを使って接続してください。方法は2種類あります。

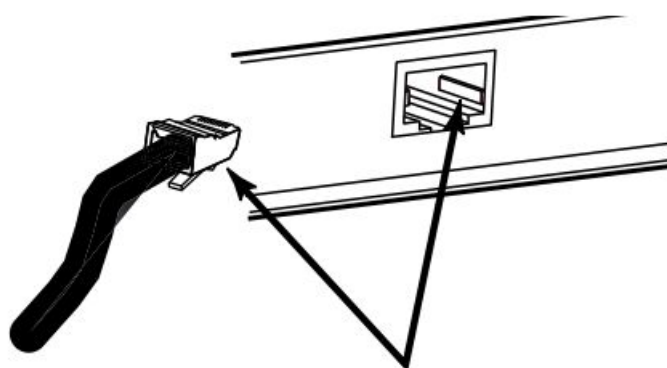
- a) STP ケーブルには、信号の伝送に使用する8線以外に接地線を有しているタイプがあります。このタイプのケーブルの場合は、接地線を図のように RJ-45 コネクタにはんだ付けしてください。



- b) 2つ目の方法は STP ケーブルシールドをアースとして使用しているタイプのものです。その場合、下図のように RJ-45 コネクタの中の上部がしっかりとシールドに接触していることを確認してください。



いずれの方法においても、下図のように RJ-45 コネクタのサイドが RJ-45 ソケットのサイドにある接地接点としっかり接していることを確認してください。



セットアップ

CE604 DVI KVM エクステンダーのセットアップに必要な作業は、ケーブルを接続するだけです。接続するデバイスの電源がすべて切られていることを確認してください。次ページにある接続図を参考にしながら、下記の手順でセットアップを行ってください。

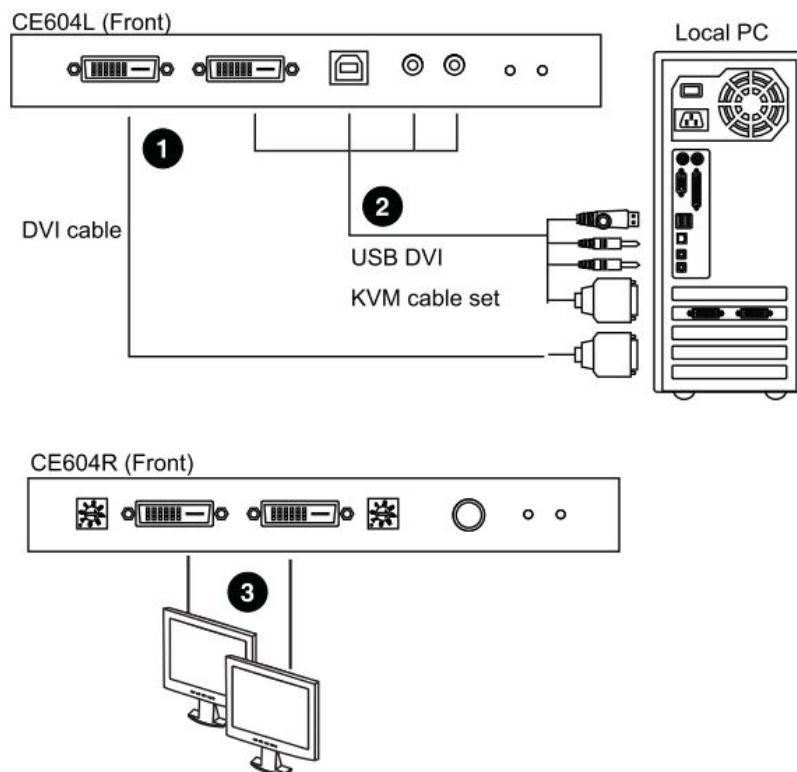
1. 本製品に同梱されている USB DVI KVM ケーブルセット/DVI ケーブルをローカルユニット (CE604L) のフロントパネルにある適切なポートに接続してください。
2. この USB DVI KVM ケーブルセット/DVI ケーブルのもう一方の端をローカルコンピューターの適切なポートに接続してください。

注意: CE604 に KVM スイッチを接続する場合は、この USB DVI KVM ケーブルのもう一方の端を KVM スイッチの適切なポートに接続してください。

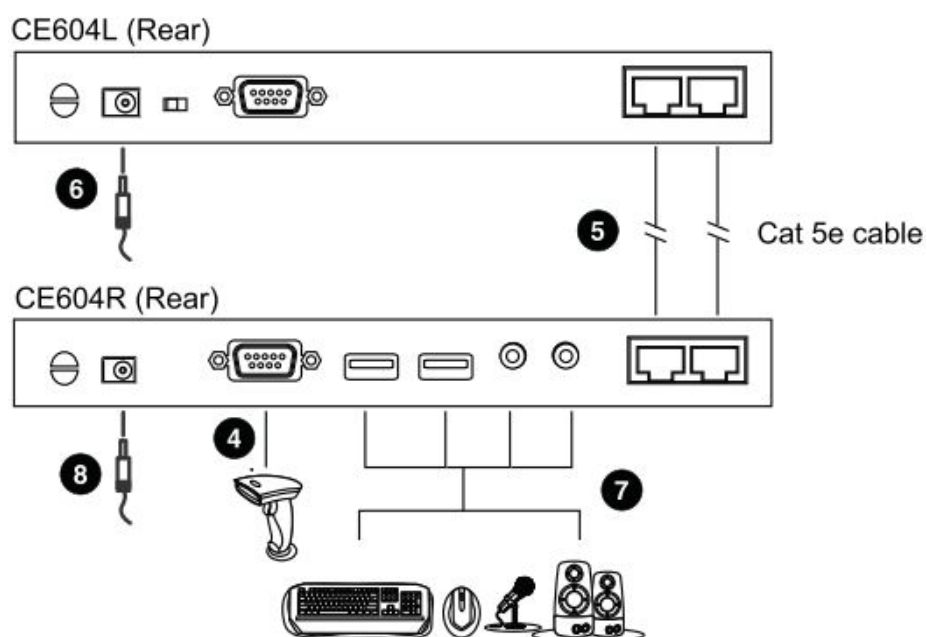
3. 互換性のあるモニター/ディスプレイを CE604R のフロントパネルにある DVI ポートに接続してください。セカンドモニター/ディスプレイに対しても本手順を行ってください。
4. (オプション) シリアルデバイスを使用する場合は、リモートユニットにある RS-232 シリアルポートをシリアルデバイスまたはローカルコンピューターのシリアルポートに接続してください。
5. カテゴリ 5e ケーブルを CE604L のサブ/メインポートに接続してください。このカテゴリ 5e ケーブルのもう一方の端をリモートユニット(CE604R)のサブ/メインポートに接続してください。
6. (本製品に同梱の) 電源アダプターのうち 1 つを電源コンセントに接続してから、そのアダプターからの電源ケーブルを CE604L の電源ジャックに接続してください。
7. リモートコンソールデバイス(マウス、キーボード、モニター、スピーカー、マイクロフォン)からのケーブルを CE604R のコンソール側にあるポートに接続してください。
8. (本製品に同梱の) 残りの電源アダプター1 つを電源コンセントに接続してから、そのアダプターからの電源ケーブルを CE604R の電源ジャックに接続してください。

接続図

フロントパネル



リアパネル



第3章 操作方法

画像調整

イコライザーの強さを調節して画質を向上させるには、EQ スイッチを使用してください。CE604R (のフロントパネル) に接続された各ディスプレイに対応する EQ スイッチがあります。

強さの範囲は 0～7 まであります。

- ◆ 7:最大イコライザー
- ◆ 0:最小イコライザー

LED 表示

CE604 のローカルおよびリモートユニットのフロントパネルには LED があり、下表のように動作状況を表示します。

CE604L(ローカルユニット)

LED	動作状況
リンク(グリーン)	<ul style="list-style-type: none">◆ 点灯している場合は、リモートユニットとの接続が OK であることを表しています。◆ 0.25 秒ごとに点滅している場合は、カテゴリ5メイン接続に問題があることを表しています。◆ 0.5 秒ごとに点滅している場合は、カテゴリ5サブ接続に問題があることを表しています。◆ 電源 LED と共に点滅している場合は、ファームウェアのアップグレード中であることを表しています。
電源(グリーン)	<ul style="list-style-type: none">◆ 点灯している場合は、ローカルユニットに電源が入っていることを表します。◆ リンク LED と共に点滅している場合は、ファームウェアのアップグレード中であることを表しています。

CE604R(リモートユニット)

LED	動作状況
リンク(グリーン)	<ul style="list-style-type: none">◆ 点灯している場合は、ローカルユニットとの接続が OK であることを表しています。◆ 0.25 秒ごとに点滅している場合は、カテゴリ 5 メイン接続に問題があることを表しています。◆ 0.5 秒ごとに点滅している場合は、カテゴリ 5 サブ接続に問題があることを表しています。◆ 電源 LED と共に点滅している場合は、ファームウェアのアップグレード中であることを表しています。
電源(グリーン)	<ul style="list-style-type: none">◆ 点灯している場合は、リモートユニットに電源が入っていることを表します。◆ リンク LED と共に点滅している場合は、ファームウェアのアップグレード中であることを表しています。

ホットキーセッティングモード

アドミニストレーターおよびユーザーはホットキーを使用して DVI KVM エクステンダーの動作環境パラメーターを設定することができます。ホットキー操作はすべて、ホットキーセッティングモードを起動することから始まります。

ホットキーセッティングモードの起動

ホットキーセッティングモードを起動するには、下記の手順に従ってください。

1. [Ctrl]キーを押したままにしてください。
2. [F12]キーを押してから指を離してください。
3. [Ctrl]キーから指を離してください。

注意: ホットキーセッティングモードを起動するには代替キーもご利用いただけます (p.26「ホットキーセッティングモードの起動代替キー」参照)。

ホットキーセッティングモードが動作中である場合

- ◆ Caps Lock および Scroll Lock の LED が連続して点滅し、ホットキーセッティングモードが有効であることを表します。ホットキーセッティングモードを終了すると、LED は点滅しなくなり、通常の状態に戻ります。
- ◆ 通常のキーボードおよびマウス操作が無効となり、ホットキーセッティングモードで有効なキーボード入力およびマウスクリック(以下で説明)のみが操作可能となります。
- ◆ ホットキー操作の中には、ホットキーの入力後に自動的にホットキーモードを解除するものと手動で解除しなければならないものがあります。手動でホットキーセッティングモードを解除する場合は、[Esc]キーまたはスペースキーを押してください。

ホットキーセッティングモードの起動代替キー

デフォルトのホットキーセッティングモードの起動キーがコンピューター上で動作しているプログラムと競合した場合に備え、このキーの代替起動キーが提供されています。

ホットキーセッティングモードの代替キーに切り替える場合は、下記の手順に従ってください。

1. ホットキーセッティングモードを起動してください(p.25 参照)。
2. [h]を押して指を離してください。
ホットキーセッティングモードの起動キーが[Ctrl] + [F12]から[Num Lock] + [-]に変更されます。

注意: この操作は、デフォルトキーと代替キーに交互に切り替えます。元のホットキーセッティングモード起動キーである[Ctrl] + [F12]に戻す場合は、もう一度ホットキーセッティングモードを起動して[h]キーを押してください。

ホットキーセッティングモード一覧表

ホットキーセッティングモード(p.25 参照)を起動した後、下記のキーのいずれかを入力して、そのキーに対応した機能を実行してください。

ホットキー	機能
[h]	ホットキーセッティングモードの起動キーを、デフォルト([Ctrl]+[F12])と代替([Num Lock]+[－])で交互に切り替えます。
[k]	ローカル側のコンピューターを起動します。
[F1]	PC 互換キーボード OS に設定します。
[F2]	Mac キーボード OS に設定します。
[F3]	Sun キーボード OS に設定します。
[F6]	ATEN のデフォルト EDID モードを使用します。
[F7]	エクステンダーEDID モードを使用します。
[r]	下記のように設定をデフォルト値にリセットします。 ◆ ホットキーセッティングモードの起動:[Ctrl]+[F12] ◆ OS 設定:PC 互換 OS ◆ エクステンダーEDID モード
[Esc]またはスペースキー	ホットキーセッティングモードを解除します。

注意: []は、入力するキーを表しています。表記されたキーのみを入力して、括弧は入力しないようにしてください。

第4章

ファームウェアアップグレード ユーティリティ

CE604 のファームウェアのアップグレードをスムーズに自動化するために、ファームウェアアップグレードユーティリティと呼ばれる Windows ベースの専用ツール(ファイル名は、CE604X_ATEN_Vx.x.xxx.exe)を提供しています。

このツールは各デバイスのファームウェアアップグレードパッケージに含まれています。新しいファームウェアがリリースされると、弊社の Web サイトにアップされますので、弊社 Web サイトに定期的にアクセスいただき、最新版のパッケージやそれに関する情報を入手してください。

<http://www.atenjapan.jp/>

アップグレードの方法

CE604 のファームウェアをアップグレードする方法は下記の 3 つの方法があります。

- ◆ CE604L (ローカルユニットモード)を単独でアップグレード
- ◆ CE604R (リモートユニットモード)を単独でアップグレード
- ◆ CE604L と CE604R (ローカルおよびリモートモード)を一緒にアップグレード

これらファームウェアアップグレードモードは以下のセクションで説明します。

始める前に

CE604L/CE604R に接続されたコンピューターを使用して、弊社の Web サイトを開き、デバイスの型番(CE604)を選択して、利用可能なファームウェアアップグレードパッケージのリストを入手してください。

インストールしたいファームウェアアップグレードパッケージ(通常は最新版)を選択して、このコンピューターにダウンロードしてください。

ローカルユニットモード

ファームウェアアップグレードを準備するには、下記を行ってください。

1. CE604L から電源アダプターを外して、電源を OFF にしてください。
2. ローカルユニットのリアパネルにあるファームウェアアップグレードスイッチを ON にしてください。
これは、ローカルユニットに再度電源が入った際に、ローカルユニットに対して、ファームウェアアップグレードモードを動作させることができます。
3. 電源アダプターを CE604L に接続して、電源を入れてください。LED が点滅していることを確認してください。
4. シリアル RS-232 ケーブルを使用して、コンピューターの COM ポートを CE604L の RS-232 ポートに接続してください。

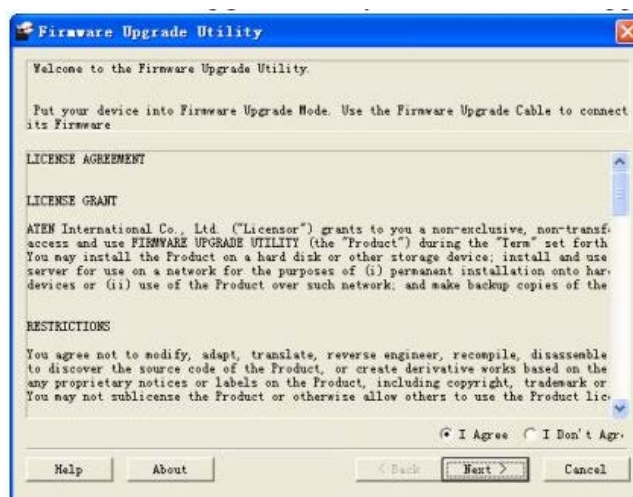
注意： 本製品にシリアル RS-232 ケーブルは同梱されていません。

アップグレードの開始

ファームウェアをアップグレードするには、下記を行ってください。

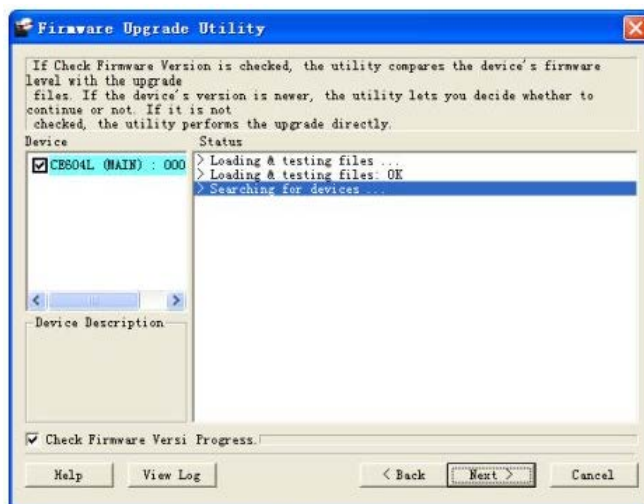
1. ダウンロードしたファームウェアアップグレードパッケージ (CE604L_ATEN_Vx.x.xxx.exe) のアイコンをダブルクリックするか、またはこのファイルのフルパスをコマンドラインで指定するかして、パッケージを実行してください。

ファームウェアアップグレードユーティリティの初期画面が表示されます。



注意： このセクションで示す画面は参考用のみです。実際のファームウェアアップグレードユーティリティに記載された画面の文言やレイアウトはこれらの例とは異なることがあります。

2. ライセンス使用許諾契約を確認し、同意する場合は「I Agree」ラジオボタンを有効にしてください。
3. 「Next」ボタンをクリックしてください。ファームウェアアップグレードユーティリティのメイン画面が表示されます。

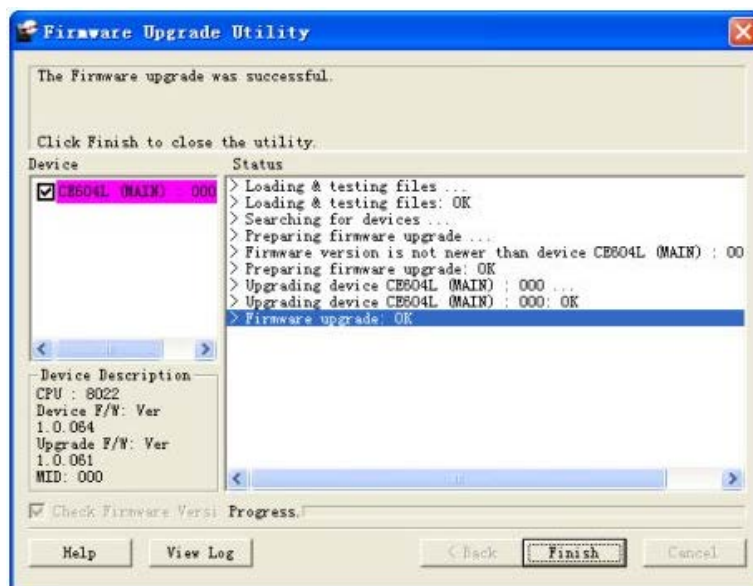


このユーティリティはお使いのシステム構成を検出します。ローカルユニットが「**Device List**」パネルに表示され、アップグレードする対象として自動的に選択されます。

4. 「Next」ボタンをクリックしてアップグレードを実行してください。
「**Check Firmware Version**」の項目を有効にすると、ユーティリティはデバイスとアップグレードファイルの間でファームウェアバージョンを比較します。デバイスのバージョンがアップグレードバージョンよりも新しい場合は、操作を**続行するかキャンセルするか**の選択を促すダイアログが表示されます。
「**Check Firmware Version**」の項目を有効にしなかった場合、ユーティリティはバージョンの比較を行わずにアップグレードファイルのインストールを行います。
アップグレード中は、ステータスメッセージが「**Status Messages**」パネルに表示され、**プログレス**バーに進捗状況が表示されます。「**Device List**」パネルにあるデバイス名のハイライト/色が下記のように変わります。
 - ◆ グリーン - デバイスはアップグレードの準備ができています。
 - ◆ ブルー - ファームウェアのアップグレード中です。
 - ◆ マゼンタ - ファームウェアのアップグレードに成功しました。

アップグレードの成功

アップグレードが完了すると、下図のような画面が表示されて処理が成功したことを表します。



1. ファームウェアアップグレードユーティリティを閉じるには、「**Finish**」をクリックしてください。
2. ファームウェアのアップグレードに成功したら、ローカルユニットの電源アダプターを外してください。
3. ファームウェアアップグレードスイッチを **OFF** にして、CE604L のファームウェアアップグレードモードを解除してください。
4. 電源アダプターをローカルユニットに接続して、電源を入れてください。

リモートユニットモード

ファームウェアアップグレードを準備するには、下記を行ってください。

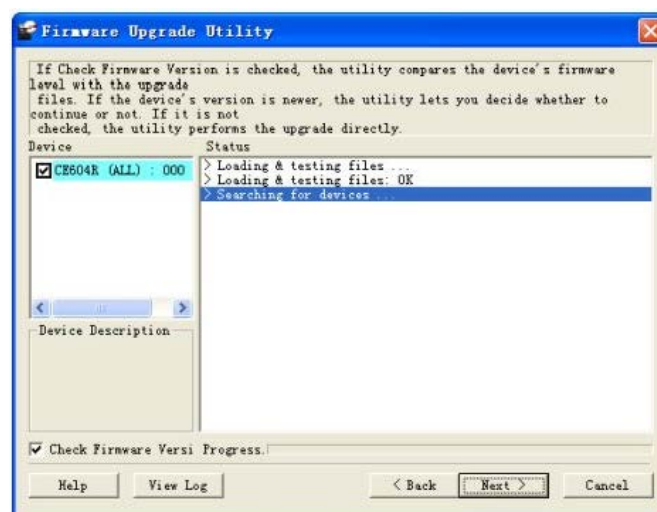
1. CE604R から電源アダプターを外して、電源を OFF にしてください。
2. リモートユニットのフロントパネルにある**ウェイクアップ**ボタンを押すのと同時に、電源アダプターを CE604R に接続して、電源を入れてください。LED が点滅していることを確認してください。
3. シリアル RS-232 クロスケーブルを使用して、コンピューターの COM ポートを CE604R の RS-232 ポートに接続してください。

注意： 本製品にシリアル RS-232 クロスケーブルは同梱されていません。

アップグレードの開始

ファームウェアをアップグレードするには、下記を行ってください。

1. ダウンロードしたファームウェアアップグレードパッケージ(CE604R_ATEN_Vx.x.xxx.exe)のアイコンをダブルクリックするか、またはこのファイルのフルパスをコマンドラインで指定するかして、パッケージを実行してください。
ファームウェアアップグレードユーティリティの初期画面が表示されます。
2. **ライセンス使用許諾契約**を確認し、同意する場合は「**I Agree**」ラジオボタンを有効にしてください。
3. 「**Next**」ボタンをクリックしてください。ファームウェアアップグレードユーティリティのメイン画面が表示されます。



このユーティリティはお使いのシステム構成を検出します。リモートユニットが「**Device List**」パネルに表示され、アップグレードする対象として自動的に選択されます。

4. 「**Next**」ボタンをクリックしてアップグレードを実行してください。

「**Check Firmware Version**」の項目を有効にすると、ユーティリティはデバイスとアップグレードファイルの間でファームウェアバージョンを比較します。デバイスのバージョンがアップグレードバージョンよりも新しい場合は、操作を**続行するかキャンセルするか**の選択を促すダイアログが表示されます。

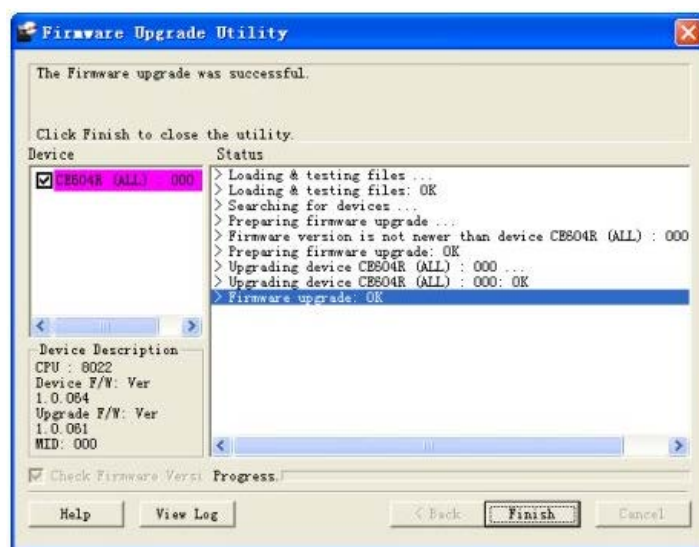
「**Check Firmware Version**」の項目を有効にしなかった場合、ユーティリティはバージョンの比較を行わずにアップグレードファイルのインストールを行います。

アップグレード中は、ステータスメッセージが「**Status Messages**」パネルに表示され、**プログレス**バーに進捗状況が表示されます。「**Device List**」パネルにあるデバイス名のハイライト/色が下記のように変わります。

- ◆ グリーン - デバイスはアップグレードの準備ができています。
- ◆ ブルー - ファームウェアのアップグレード中です。
- ◆ マゼンタ - ファームウェアのアップグレードに成功しました。

アップグレードの成功

アップグレードが完了すると、下図のような画面が表示されて処理が成功したことを表します。



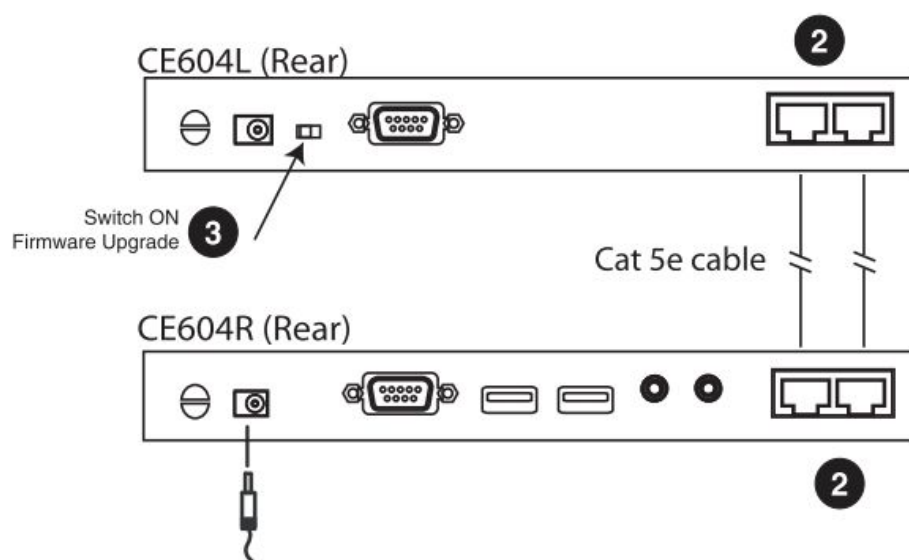
1. ファームウェアアップグレードユーティリティを閉じるには、「**Finish**」をクリックしてください。

2. ファームウェアのアップグレードに成功したら、リモートユニットの電源アダプターを外してください。
3. 電源アダプターをローカルユニットに接続して、電源を入れてください。

ローカルおよびリモートモード

ファームウェアアップグレードを準備するには、下記を行ってください。

1. CE604L と CE604R の両方の電源アダプターを外して、電源を OFF にしてください。
2. 両方のユニットが 2 本のカテゴリ 5e ケーブルで接続されていることを確認してください。
3. ローカルユニットのリアパネルにあるファームウェアアップグレードスイッチを ON にしてください。



4. 電源アダプターを CE604R に接続して、電源を入れてください。
5. 電源アダプターを CE604L に接続して、電源を入れてください。ローカルユニットとリモートユニットの両方の LED が点滅していることを確認してください。
6. シリアル RS-232 ケーブルを使用して、コンピューターの COM ポートを CE604L の RS-232 ポートに接続してください。

注意: 本製品にシリアル RS-232 ケーブルは同梱されていません。

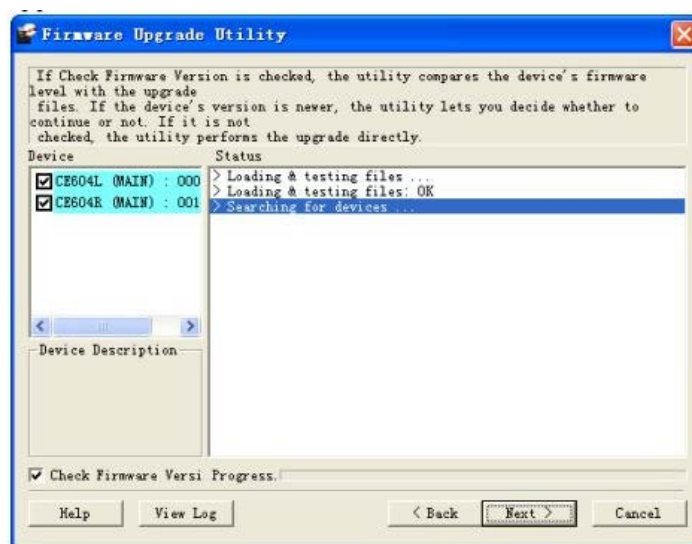
アップグレードの開始

ファームウェアをアップグレードするには、下記を行ってください。

1. ダウンロードしたファームウェアアップグレードパッケージ(CE604L_ATEN_Vx.x.xxx.exe)のアイコンをダブルクリックするか、またはこのファイルのフルパスをコマンドラインで指定するかして、パッケージを実行してください。

ファームウェアアップグレードユーティリティの初期画面が表示されます。

2. ライセンス使用許諾契約を確認し、同意する場合は「I Agree」ラジオボタンを有効にしてください。
3. 「Next」ボタンをクリックしてください。ファームウェアアップグレードユーティリティのメイン画面が表示されます。



このユーティリティはお使いのシステム構成を検出します。ローカルとリモートユニットが「Device List」パネルに表示され、アップグレードする対象として自動的に選択されます。

注意： ローカルまたはリモートユニットのどちらかを選択して、個別にアップグレードすることや、両方のデバイスを選択して共にアップグレードすることができます。

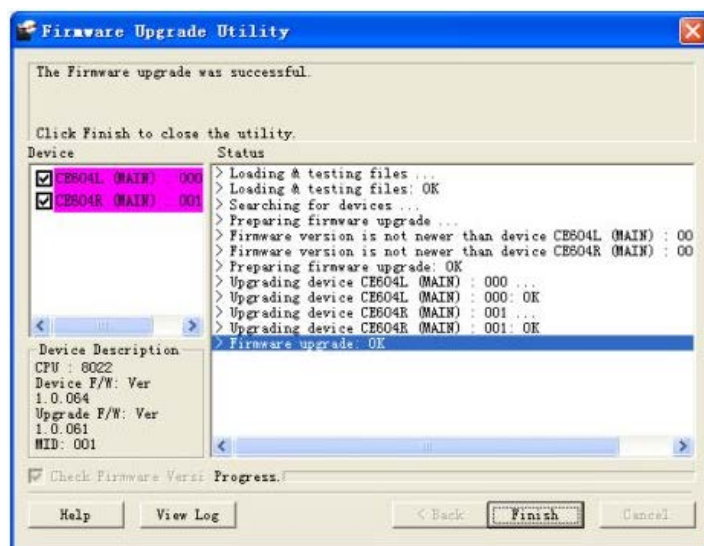
4. 「Next」ボタンをクリックしてアップグレードを実行してください。
- 「Check Firmware Version」の項目を有効にすると、ユーティリティはデバイスとアップグレードファイルの間でファームウェアバージョンを比較します。デバイスのバージョンがアップグレードバージョンよりも新しい場合は、操作を**続行するかキャンセルするか**の選択を促すダイアログが表示されます。
- 「Check Firmware Version」の項目を有効にしなかった場合、ユーティリティはバージョンの比較を行わずにアップグレードファイルのインストールを行います。

アップグレード中は、ステータスメッセージが「**Status Messages**」パネルに表示され、**プログレス**バーに進捗状況が表示されます。「**Device List**」パネルにあるデバイス名のハイライト/色が下記のように変わります。

- ◆ グリーン - デバイスはアップグレードの準備ができています。
- ◆ ブルー - ファームウェアのアップグレード中です。
- ◆ マゼンタ - ファームウェアのアップグレードに成功しました。

アップグレードの成功

アップグレードが完了すると、下図のような画面が表示されて処理が成功したことを表します。



1. ファームウェアアップグレードユーティリティを閉じるには、「**Finish**」をクリックしてください。
2. ファームウェアのアップグレードに成功したら、ローカルユニットの電源アダプターを外してください。
3. ローカルユニットのファームウェアアップグレードスイッチを **OFF** にして、ファームウェアアップグレードモードを解除してください。
4. ローカルおよびリモートユニットの両方を外してください。
5. 電源アダプターをローカルユニット/リモートユニットに接続して、電源を入れてください。

アップグレードの失敗

ローカルユニットおよびリモートユニットのアップグレードモードにおいて、アップグレード成功の画面が表示されなかった場合、アップグレードに失敗したことを表します。その場合、初めからアップグレード手順をやり直してください。

ローカルおよびリモートユニットのアップグレードに失敗した場合（両方のユニットの同時アップグレードに失敗した場合）、下記を行ってください。

- ◆ CE604L のアップグレードに失敗した場合、ローカルユニットモードに切り替えて、ローカルユニットを個別にアップグレードしてみてください。
- ◆ CE604R のアップグレードに失敗した場合、リモートユニットモードに切り替えて、リモートユニットを個別にアップグレードしてみてください。

付録

製品仕様

機能		CE604L	CE604R
コンピューター接続数		1	-
コンソール接続数		-	1
コンピューター側対応 インターフェース	キーボード	USB	-
	マウス		
コンソール側対応 インターフェース	キーボード	-	USB
	マウス		
コンピューター側 コネクタ	キーボード	USB タイプ B メス×1	-
	マウス		-
	モニター	DVI-D メス×2	-
	スピーカー	ミニステレオジャックメス ×1	-
	マイクロフォン	ミニステレオジャックメス ×1	-
コンソール側 コネクタ	キーボード	-	USB タイプ A メス×1
	マウス	-	USB タイプ A メス×1
	モニター	-	DVI-D メス×2
	スピーカー	-	ミニステレオジャックメス ×1
	マイクロフォン	-	ミニステレオジャックメス ×1
LED	リンク	グリーン×1	
	電源	グリーン×1	
電源ジャック		DC 電源ジャック×1	
RS-232		D-sub9 ピンメス×1	D-sub9 ピンオス×1
ユニット間接続		RJ-45 メス×2	

(表は次ページに続きます。)

機能		CE604L	CE604R
スイッチ	補正スイッチ	-	8 段階スイッチ×2
	ファームウェアアップ グレード	スライドスイッチ×1	-
ボタン	ウェイクアップボタン	-	プッシュボタン×1
キーボード・マウスエミュレーション		USB	
電源仕様(アダプター)		型番:0AD8-0605-24EG 入力:AC 100~240V 50~60Hz 出力:DC5.3V / 2.4A	
消費電力		3.4W	4.3W
最大延長距離 (解像度)		60m (1,024×768@60Hz)	
解像度		1,920×1,200@60Hz (30m)、1,024×768@60Hz (60m)	
動作環境	動作温度	0~50℃	
	保管温度	-20~60℃	
	湿度	0~80%RH、結露なきこと	
ケース材料		メタル	
重量		480g	
サイズ(W×D×H)		85×202×25mm	87×202×25mm
同梱品		2L-7D02U(1.8m)×1 DVI ケーブル×1 電源アダプター×2 ラックマウントキット×1 クイックスタートガイド×1	

トラブルシューティング

操作上の問題は様々な理由によって起こります。問題が発生したら、まずケーブルが各ポートに正しく接続されていることを確認してください。

問題	解決方法
画像が表示されない。	ケーブル全てがそれぞれのポートにしっかりと接続されていることを確認してください。
画質が悪い。	CE604R にある EQ スイッチを調節して、ビデオ信号の補正値を増減することで、画質が改善されることがあります。 リフレッシュレートを下げることで画質が改善されることがあります。